

(様式第7号)

おおさかグローバル奨学金留学報告書

平成27年5月12日

学 校 名		奨 学 金 交 付 年 度	平成25年度	
氏 名				
留 学 期 間	平成26年3月5日 ~ 27年4月19日			
留 学 先	国 名	カナダ	学校名	メディシンハットカレッジ
専 攻	英語コミュニケーション専修			

留学中の生活、留学の成果、留学で得たことをどのように活かすか、これから留学する人へのアドバイス等について2000字以上で記入してください。

私、は の認定留学プログラムを通して、カナダ、アルバータ州、メディシンハットにあるメディシンハットカレッジにて約9ヶ月間の語学留学と4ヶ月間の学部留学を終えました。2014年3月5日に出国し、1年1ヵ月後の2015年4月19日に帰国致しました。

授業内容について、ESL（語学クラス）はリーディング、リスニング、ライティング、ボキャブラリー、ムービークラス、アクティビティクラスの授業がありました。授業の内容はレベルによって中身が違い、また先生によっても内容が異なるので難易度も様々です。レベル1の授業内容ですが、リーディングは主に短編小説など短い物語を2週間に2,3種類ぐらいのペースで読み進んでいきます。先生が授業中に読むだけで、時折詳しく説明してくれる程度でした。テスト前にはテストの問題に関わらない範囲で先生が生徒の質問に答える時間を作ってくれます。テストは全て記述式です。リスニングも先生によって大きくことなりますが、留學生のリスニング力向上とメディシンハットカレッジの生徒のプレゼンテーションの練習を兼ねて、生徒たちがカナダについてプレゼンテーションをしてくれたのが何度かありました。ライティングはエッセイで与えられた題に沿ってA4用紙三枚以上を2週間に一回のペースで提出していました。またレベル1は他とは違い、ファーストドラフトがなく一回の提出で点数が決まりました。また学期末にはテスト2回分の配点がされるリサーチペーパーがありました。通常のエッセイと同時進行で学期末に向けて書き上げていきました。6枚以上書かなければなりません。ボキャブラリーについては、一週間で10個以上の単語を生徒がわからない単語を元に覚えしました。チャートと呼ばれる穴埋め式のエクセルに単語と共に定義、活用の仕方、同義語、対義語などを入力し作成します。ムービークラスは2週間で1本の映画を見ます。アクティビティクラスは時期によって種類が異なりますが、主にカナダやメディシンハットに関連しているアクティビティをします。

また、レギュラークラス（学部クラス）において私はマクロ経済とツアリズム関連の授業、マスターズチュードントと呼ばれる大学生入門クラスを受講していました。マクロ経済は先生がパワーポイントを使いながらマクロ経済を地元のメディシンハット又はカナダの経済と絡めながら解説していきます。一つの章が終わるたびにチャプタークイズがありオンラインで提出

していました。ツアリズムの授業ではプログラミングソフトのようなものを使って、特殊なコードを入力することによって航空券の予約、探し方など学びました。マスターズチューデントでは、時間管理の方法、お金管理の方法など、大学生にとって有意義な生活を送るための方法を学びました。グループに分かれ教科書をまとめ、プレゼンテーションを行い発表することもありました。

現地での生活は思い描いていたとおりで、順調に進みました。当初は5月までホームステイで過ごし、その後、学生寮に移る予定でしたが、ホストマザーに引き止められ、9月までホームステイをしていました。また、9月から学部の授業へ移行したかったのですがそれは惜しくも叶わず一月から学部クラスへと移りました。

留学の成果は沢山あります。もちろん英語力は伸びました。TOEICで言うと150点以上スコアが伸びましたがまだまだ物足りていません。また、一人で生活することによって一人暮らしの生活の大変さや親のありがたみなどをすごく実感しました。一番大きな成果が、この一年間で築き上げた友人達です。まさかここまで、友達が自分にとって大切になるとは思いもしませんでした。自分と違う年代の人から様々な国籍の人まで全員が私を成長させてくれました。非常に大切な存在でこれからもずっと大切にしていきたい関係です。

今回、本当に留学することができて嬉しいです。自分の人生の中でこの一年間はかけがえないものになったことは間違いありません。たくさんを知り、学びました。また、違う大学生とも仲良くなる機会があり、刺激もいっぱいもらいました。本当に留学してよかったと思います。これも自分だけの力ではなく、支えてもらった、親、友人、学校のおかげです。感謝の気持ちでいっぱいです。

また、今回の経験を私の人生を生きていく上でももちろん役立てたいです。具体的には、留学で培ったコミュニケーション能力をこれから様々な人達と接していく中で、人間関係の構築に役に立つことでしょう。もう少し掘り下げると、このコミュニケーション能力プラス英語力を仕事に活かしたいです。現在、就職活動中ですが貿易系を考えておりこの英語を将来行かせるのではないかと考えております。

次、メディシンハットカレッジのESLを受講する人達へのアドバイスですが、テスト平均点(90%) + 出席点(5%) + アクティビティー参加点(5%) が75%を満たすとそのレベルを通過することができるようです。テストの平均点は実際の点数を90%にしてください。また参考にしてください。メディシンハットカレッジ以外にも共通することは、自主的に活動するということです。いくら留学したからといって自分から動いていかないと、日本で英会話に通っているレベルとあまり大差はありません。せっかく留学したのだから、自分で今しかできないことを探し、行動に移した方が良いと思います。たとえそれが間違いだったとしても、何らかの形で自分のプラスになるはずです。自主的に、積極的に物事に取り掛かることがベストだと感じました。

※上記の内容については、公表される場合があることを了承します。